



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 リスクモンスター株式会社

コード番号 3768 URL <http://www.riskmonster.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤本 太一

問合せ先責任者 (役職名) 内部監査部部长

(氏名) 寺部 達朗

TEL 03-6214-0331

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	608	3.4	42	△19.6	48	△18.7	30	△18.7
26年3月期第1四半期	588	△2.9	52	13.7	59	20.4	37	45.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 44百万円 (366.9%) 26年3月期第1四半期 9百万円 (△60.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	7.21	7.16
26年3月期第1四半期	9.47	9.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	4,112	3,756	90.1	899.06
26年3月期	4,147	3,792	90.3	891.16

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 3,706百万円 26年3月期 3,745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	8.50	8.50
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,250	1.1	120	△7.8	120	△12.6	60	△21.6	14.55
通期	2,620	6.9	255	8.8	255	△9.3	130	△20.1	31.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	4,202,700 株	26年3月期	4,202,700 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	80,000 株	26年3月期	— 株
----------	----------	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	4,185,337 株	26年3月期1Q	3,916,795 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	6
3. 四半期連結財務諸表 .....	7
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	9
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	9
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
4. 補足情報 .....	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善を背景に、設備投資の増加や雇用情勢の改善など景気は回復基調が見られるものの、消費税率引き上げに伴う物価の上昇、原油価格の高騰など不安材料が払拭されないことから、景気の先行きは依然予断を許さない状況が続いております。当社グループを取り巻く経営環境といたしましては、企業全般における経費削減傾向が続いており、厳しい事業環境となりました。今後も引き続き、お客様のサービス選別が厳しくなることが考えられます。

こうした状況の下、当社グループは、3ヶ年計画「第4次中期経営計画（2014～2015年度）」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・中国企業の信用調書に「RM格付」を付与した「J S B I Z信用調書サービス」を提供開始（5月）
- ・倒産企業に関する集計・分析データをホームページ上で公開（5月）
- ・新刊「取引先リスク管理Q&A」出版（6月）
- ・共通ポイントサービス「Ponta（ポンタ）」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティングと提携し、リスクモンスターの会員企業ご担当者様向けにポイントプログラムを開始（6月）
- ・「リスクはじきに目を覚ます」第2版出版（6月）
- ・図書総合管理システム「名館長V」新サービス「Web検索マイページ機能」を提供開始（6月）
- ・クラウド型請求書発送代行サービス「請求の助」に新機能を追加（6月）
- ・当第1四半期連結累計期間に発表したリスモン調べ  
「世界に誇れる日本企業」アンケート調査結果（4月）  
「独創性を感じる日本企業」アンケート調査結果（5月）

その結果、売上高につきましては、BPOサービス等が回復基調にあること等により、608,493千円（前年同期比103.4%）となりました。

利益につきましては、与信管理サービス等の一部の見込案件が第2四半期にずれ込んだこと等により、営業利益は42,452千円（前年同期比80.4%）、経常利益は48,638千円（前年同期比81.3%）、四半期純利益は30,161千円（前年同期比81.3%）となりました。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		前年同期比 (%)
	売上高 (千円)	対売上比 (%)	売上高 (千円)	対売上比 (%)	
売上高 (千円)	588,235	100.0	608,493	100.0	103.4
営業利益 (千円)	52,797	9.0	42,452	7.0	80.4
経常利益 (千円)	59,852	10.2	48,638	8.0	81.3
四半期純利益 (千円)	37,085	6.3	30,161	5.0	81.3

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

① セグメント別の業績について

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

ア) 与信管理サービス等について

当第1四半期連結累計期間の与信管理サービス等の売上高の合計は353,655千円（前年同期比98.7%）、セグメント利益は13,650千円（前年同期比54.1%）となりました。

ASP・クラウドサービスの売上高はほぼ前年同期並みだったものの、コンサルティングサービスの売上高が減少し、与信管理サービス等全体では売上高及びセグメント利益ともに前年同期を下回りました。

与信管理サービス等の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	前年同期比 (%)	
与信管理サービス等	ASP・クラウドサービス（千円）（注）2	317,869	99.5	
	コンサルティングサービス	ポートフォリオサービス及びマーケティングサービス（千円）	17,662	82.4
		その他（千円）（注）3	18,124	105.1
		コンサルティングサービス売上高合計（千円）	35,786	92.5
	与信管理サービス等売上高合計（千円）	353,655	98.7	

（注）1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 当社が独自に開発したシステム「RM2 Navi System」を利用して、企業信用情報提供会社の有する約260万社の企業情報の信用力を定量化し、インターネット経由で与信情報を提供するサービス

3. 「金融サービス」等を含むその他サービス

i) ASP・クラウドサービス

一部サービスの利用件数が低調だったものの、与信管理サービス等のASP・クラウドサービスの売上高はほぼ前年同期並みの317,869千円（前年同期比99.5%）となりました。

与信管理サービス等の会員数の推移（累計）は、次のとおりであります。

回次	第13期	第14期	当第1四半期
決算年月	平成25年3月	平成26年3月	平成26年6月
会員数（注）	4,720	4,820	4,897
（内、提携会員数）	（1,690）	（1,745）	（1,780）

（注）インターネット等を介して与信管理サービスを利用できる会員及び提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計

ii) コンサルティングサービス

ポートフォリオサービスの一部の見込案件が第2四半期にずれ込んだこと等により、ポートフォリオサービス及びマーケティングサービスの売上高は17,662千円（前年同期比82.4%）となりました。また、金融サービス等を含むその他の売上高が18,124千円（前年同期比105.1%）となり、コンサルティングサービスの売上高の合計は35,786千円（前年同期比92.5%）となりました。

イ) ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) について

当第1四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) の売上高の合計は133,379千円 (前年同期比98.2%)、セグメント利益は34,131千円 (前年同期比85.4%) となりました。

会員数は減少しているもののディスク容量の利用が堅調に推移し、売上高はほぼ前年同期並みとなったものの、固定費の削減を目的にデータセンターを移転したことに伴い一時費用を計上したこと等から、セグメント利益は前年同期を下回りました。

ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	前年同期比 (%)
ビジネスポータル サイト (グループ ウェアサービス 等)	A S P・クラウドサービス (千円) (注) 2	120,316	98.9
	その他 (千円) (注) 3	13,063	91.5
	ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) 売上高合計 (千円)	133,379	98.2

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

- インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO (ジェイモット)」を利用できる会員向けサービス
- ホスティングサービス等を含むその他サービス

また、ビジネスポータルサイトの会員数及びユーザー数の推移 (累計) は次のとおりであります。

回次	第13期	第14期	当第1四半期
決算年月	平成25年3月	平成26年3月	平成26年6月
会員数 (ID数)	3,564	3,330	3,273
ユーザー数	128,278	125,609	125,980

(注) インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO (ジェイモット)」を利用できる会員及びユーザー数

ウ) B P Oサービスについて

当第1四半期連結累計期間のデジタルデータ化サービス等を中心としたB P Oサービスの売上高の合計は101,400千円 (前年同期比134.9%)、セグメント損失は2,515千円 (前年同期はセグメント損失2,766千円) となりました。

主力のデジタルデータ化等B P Oサービスが回復基調にあること等により売上高が前年同期に比べ増加しました。

B P Oサービスの売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	前年同期比 (%)
B P Oサービス (注) 2	デジタルデータ化等B P Oサービス (千円)	101,400	134.9

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

- ビジネス・プロセス・アウトソーシング (B P O) サービス

エ) その他サービスについて

当第1四半期連結累計期間のその他の売上高は42,202千円 (前年同期比118.6%)、セグメント損失は401千円 (前年同期はセグメント損失8,234千円) となりました。

当第1四半期連結累計期間の教育関連事業は、定額制の社員研修サービス「サイバックスU n i v .」の会員数が788会員となり、堅調に推移しました。

また、利墨 (上海) 商務信息咨询有限公司 (リスクモンスターチャイナ) が運営する中国におけるグループウェアサービス等の会員数は828会員となりました。

その他のセグメントの売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	前年同期比 (%)
その他	「教育関連事業」等を含むその他サービス (千円)	42,202	118.6

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

② 会員数について

当第1四半期連結会計期間末の会員数は、与信管理サービス等が4,897会員、ビジネスポータルサイトが3,273会員、その他会員が1,616員、合計9,786会員となりました。会員数の推移(累計)を示すと、次のとおりであります。

回次	第11期	第12期	第13期	第14期	当第1四半期
決算年月	平成23年 3月	平成24年 3月	平成25年 3月	平成26年 3月	平成26年 6月
与信管理サービス等(注) 1	3,488	4,400	4,720	4,820	4,897
ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等)(注) 2	3,955	3,788	3,564	3,330	3,273
その他(注) 3	—	—	563	1,615	1,616
会員数合計	7,443	8,188	8,847	9,765	9,786

- (注) 1. インターネット等を介して与信管理サービスを利用できる会員及び提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計  
 2. インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員  
 3. 定額制の新社員研修サービス「サイバックスU n i v .」または中国におけるグループウェアサービス等を利用できる会員  
 4. 会員数は当社に登録されているID数  
 なお、上記においては重複登録している会員が一部おります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ81,923千円減少し、2,944,739千円となりました。これは主に、自己株式の取得や、税金及び配当金の支払等により現金及び預金が減少したことによるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ46,846千円増加し、1,167,327千円となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価によるものです。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ35,076千円減少し、4,112,067千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ9,795千円減少し303,485千円、固定負債は10,779千円増加し52,084千円となりました。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ983千円増加し、355,570千円となりました。

純資産は、自己株式を取得したこと等により前連結会計年度と比べ36,060千円減少し、3,756,496千円となりました。また、自己資本比率は90.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「第4次中期経営計画(2014～2015年度)」の初年度である当連結会計年度の通期の業績見通しといたしましては、売上高2,620百万円(前年同期比106.9%)、営業利益255百万円(前年同期比108.8%)、経常利益255百万円(前年同期比90.7%)、当期純利益130百万円(前年同期比79.9%)を予定しております。

業績予想に対する当第1四半期連結累計期間の進捗につきましては、ほぼ当初の予定どおり進捗しております。

中期経営計画に掲げた売上高増加及び収益構造の改善のための施策を実施することで、業績予想を達成すべくグループ一丸となって邁進してまいり所存です。

現時点におきましては、連結業績予想の変更はございません。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
平成26年9月中間期予想	1,250	120	120	60
平成25年9月中間期実績	1,236	130	137	76
前年同期比(%)	101.1	92.2	87.4	78.4
平成27年3月期予想	2,620	255	255	130
平成26年3月期実績	2,451	234	281	162
前年同期比(%)	106.9	108.8	90.7	79.9

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。



3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,562,347	2,449,206
受取手形及び売掛金	322,029	335,100
有価証券	99,995	99,995
原材料及び貯蔵品	4,329	10,714
その他	40,317	51,133
貸倒引当金	△2,356	△1,411
流動資産合計	3,026,662	2,944,739
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	82,369	83,259
減価償却累計額	△42,040	△43,647
建物及び構築物 (純額)	40,328	39,611
工具、器具及び備品	441,927	452,712
減価償却累計額	△377,389	△381,841
工具、器具及び備品 (純額)	64,538	70,871
リース資産	6,195	7,653
減価償却累計額	△5,357	△2,297
リース資産 (純額)	838	5,355
建設仮勘定	—	2,760
有形固定資産合計	105,705	118,599
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	479,292	490,132
その他	27,330	31,541
無形固定資産合計	506,622	521,673
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	390,588	408,563
その他	117,677	119,051
貸倒引当金	△113	△559
投資その他の資産合計	508,152	527,055
固定資産合計	1,120,481	1,167,327
資産合計	4,147,143	4,112,067

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	162,241	187,081
未払法人税等	73,459	13,980
賞与引当金	937	575
その他	76,643	101,848
流動負債合計	313,281	303,485
固定負債		
退職給付に係る負債	10,975	10,556
その他	30,330	41,527
固定負債合計	41,305	52,084
負債合計	354,586	355,570
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,155,993	1,155,993
資本剰余金	1,374,349	1,374,349
利益剰余金	1,138,701	1,133,139
自己株式	—	△46,284
株主資本合計	3,669,043	3,617,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,489	78,270
為替換算調整勘定	11,741	11,074
その他の包括利益累計額合計	76,230	89,345
新株予約権	2,559	4,028
少数株主持分	44,722	45,924
純資産合計	3,792,556	3,756,496
負債純資産合計	4,147,143	4,112,067

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	588,235	608,493
売上原価	264,257	291,485
売上総利益	323,978	317,008
販売費及び一般管理費	271,180	274,556
営業利益	52,797	42,452
営業外収益		
受取利息	110	126
受取配当金	4,023	4,315
投資事業組合運用益	3,280	2,144
その他	0	92
営業外収益合計	7,414	6,679
営業外費用		
支払利息	30	55
為替差損	329	—
自己株式取得費用	—	437
その他	—	0
営業外費用合計	359	492
経常利益	59,852	48,638
特別利益		
投資有価証券売却益	6,046	—
新株予約権戻入益	157	106
特別利益合計	6,203	106
特別損失		
投資有価証券売却損	242	—
固定資産除却損	90	139
特別損失合計	333	139
税金等調整前四半期純利益	65,722	48,604
法人税、住民税及び事業税	20,041	12,244
法人税等調整額	7,520	4,774
法人税等合計	27,562	17,019
少数株主損益調整前四半期純利益	38,160	31,585
少数株主利益	1,075	1,423
四半期純利益	37,085	30,161

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	38,160	31,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,779	13,771
為替換算調整勘定	3,146	△878
その他の包括利益合計	△28,633	12,892
四半期包括利益	9,527	44,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,666	43,275
少数株主に係る四半期包括利益	1,860	1,202

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年5月14日開催の取締役会において自己株式を取得することを決議し、普通株式80,000株を取得いたしました。この自己株式の取得により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が46,284千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	358,081	135,687	69,067	562,836	25,399	588,235	—	588,235
セグメント間の内部 売上高又は振替高	236	194	6,098	6,529	10,179	16,709	△16,709	—
計	358,318	135,881	75,166	569,366	35,579	604,945	△16,709	588,235
セグメント利益又は 損失(△)	25,238	39,952	△2,766	62,424	△8,234	54,190	△1,392	52,797

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	353,425	133,298	93,545	580,270	28,223	608,493	—	608,493
セグメント間の内部 売上高又は振替高	229	80	7,855	8,165	13,978	22,144	△22,144	—
計	353,655	133,379	101,400	588,435	42,202	630,638	△22,144	608,493
セグメント利益又は 損失(△)	13,650	34,131	△2,515	45,267	△401	44,866	△2,414	42,452

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	53,182	34,495
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	8,305	△72,933
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	10,094	△73,996
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,206	△706
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	73,789	△113,140
現金及び現金同等物の期首残高	2,184,456	2,561,571
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,258,245	2,448,431

前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	
主要な費目及び金額は次のとおりであります。		主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
※1	税金等調整前四半期純利益 65,722	※1	税金等調整前四半期純利益 48,604
	減価償却費 62,917		減価償却費 60,735
	法人税等の支払額 △72,058		法人税等の支払額 △68,631
※2	有形固定資産の取得による支出 △10,673	※2	有形固定資産の取得による支出 △16,489
	無形固定資産の取得による支出 △51,358		無形固定資産の取得による支出 △61,898
	投資有価証券の売却による収入 65,253	※3	配当金の支払額 △28,950
※3	配当金の支払額 △20,802		自己株式の取得による支出 △46,284
	株式発行による収入 31,093		